


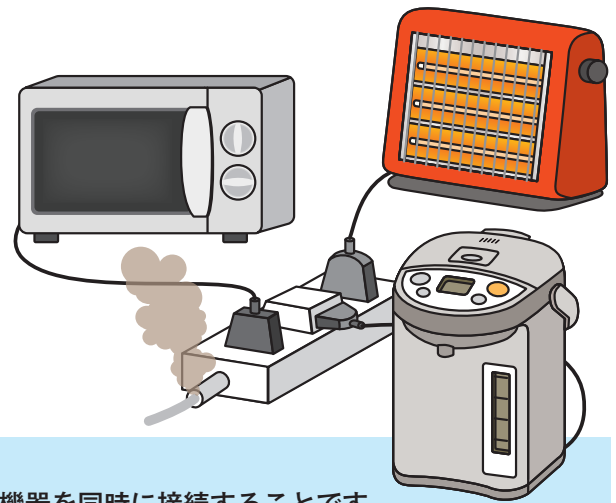


テーブルタップ使用上の注意点

電気器具や電気製品のコードやテーブルタップなどに広く使用されているビニールコードは使用方法を誤ると火災事故等に繋がる恐れがあります。

テーブルタップ

 コンセントやテーブルタップには、使用できるワット数 (W) に制限があります。知らず知らずに容量オーバーや接触不良により過熱していることがあります。たこ足配線は火災の原因になりますので注意しましょう。




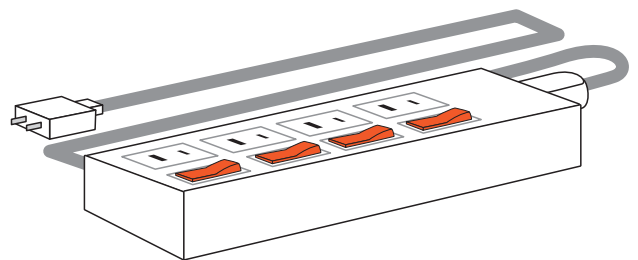
タコ足配線とは

テーブルタップを使って差込口を増やし、複数の電気機器を同時に接続することです。

事業場内で被覆の損傷や芯線が剥き出しのコードがある場合は交換しましょう。

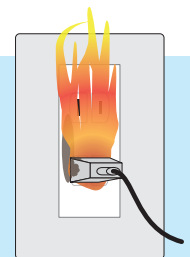
コンセント・コード

 束ねたまま使うのは危険です。扉やドアに挟む、家具など重い物の下敷きにしないように使用しましょう。刃がグラついたり、曲がった状態の壊れた電源プラグは危険です。電源プラグの刃はしっかり差込まないと過熱やトラッキング現象の恐れがあります。



トラッキング現象とは

長期間コンセントを差したままにしておくと、コンセントと電源プラグの間にホコリが溜まり、そこに湿気が加わるとプラグの刃の間で火花放電が繰り返されます。熱がコンセントに接する絶縁部を過熱し、電源プラグの刃と刃の間に「トラック」と呼ばれる電源の道を作り、やがて放電し発火。これをトラッキング現象といいます。



湿気の多い所や家具裏などのコンセントに差しっぱなしの電源プラグは、こまめに掃除をしてホコリや水気を取り除きましょう。